

# 第63回 稲丘祭 開催

## 彩 ~描き輝けそれぞれの色~



発行所

下伊那農業高等学校  
校友会新聞委員会  
長野県飯田市鼎名古熊2366-4  
電話 代表 飯田(22)5550番  
発行責任者 井原 菜々美

### 学協

◇販売品◇

パン

日用品・その他  
下農学協ご利用下さい



### 今を生きる君たちへ

学校長 嶋崎 文男

小説家の司馬遼太郎さんは「21世紀を生きる君たちへ」というエッセイの中で、自分は生きることができないであろう21世紀への願いを託しています。知っている人もあると思いますが、その一節にはこうあります。

『原始時代の社会は小さかった。家族を中心とした社会だった。それがしだいに大きな社会になり、今は国家と世界という社会をつくり、たがいが助け合いながら生きているのである。自然物としての人間は、決して孤立して生きられるようにはつくられていない。』

ていけば、21世紀は人類が仲よして暮らせる時代になるにちがいない。』

### 文化祭

文化副委員長 森口 沙弥

11月3日、4日に第63回稲丘祭が行われました。私は文化副委員長として文化祭の全体の運営に携わりました。中でも力を入れたのは前夜祭です。毎年、全校生徒が盛り上がるような企画が実施され、今年は下農コンテストや男装・女装コンテストに加え、先生方の昔の写真を使ったクイズも実施しました。当日は時間の遅れが少し出てしまいましたが、司会者を始め前夜祭係の方々も協力してくれました。おかげでとても盛り上がった前夜祭になりました。次の日の一般公開でも多くのお客さんに来ていただき、農作物や出店の食べ物も即完売するほど大盛況でした。執行部や正副委員長、そして全校のみなさんの協力のおかげで今年の文化祭も大成功で終わることができたと思います。一人ひとりが輝けるような文化祭になってよかったです。

### 稲丘祭

1年C組 三嶋 蒼生

初めての稲丘祭を一番感じることが、お客さんの多さでした。学校で作った野菜や花などを求めてたくさんの方が列を作って開祭前に待っていてくれたことに正直おどろきました。そして、そのお客さんたちは、おいしいものや新鮮で安いものを知って来てくれていたということを実感しました。

### 稲丘祭を終えて

副会長 松尾 暁季野

私は一般公開と体育祭の二日間出席できたのは今年が初めてでした。なので執行部として稲丘祭を運営していく側でしたが、わからないことばかりでした。しかし、執行部の仲間や委員会・クラスメイトなど多くの方に支えてもらい無事稲丘祭を成功させることができました。

私がこの稲丘祭で一番心に残っていることは、来場して下さったお客様が「今年も楽しかった。来年も楽しみにしている。」と喜んで下さったことです。運営する立場となり、当日の朝まで本当に楽しんでもらえるか不安だったのでとても嬉しかったです。楽しんでもらうことを一番に考えていたのですが、私自身も三年間で一番楽しかったです。校友会執行部のみんな・全校の皆さん本当にありがとうございました。

### 稲丘祭を終えて

校友会長 木下 翔太

二日間の稲丘祭おつかれさまでした。第63回稲丘祭彩り描き輝けそれぞれの色で皆さんはたくさん思いを出してくださいました。準備は、夏休み頃から徐々に取りかかっています。初めは、まったく分からない状態からスタートでしたが、執行部や委員長方の協力によって無事に稲丘祭を迎えることができました。稲丘祭当日は飯田市の別のイベントとかぶつ

ていけば、21世紀は人類が仲よして暮らせる時代になるにちがいない。』

# 収穫祭

## 3年B組 石原佳泉

11月17日に入学して三回目の収穫祭が行われた。研究発表をはじめ英語弁論発表、海外研修報告、吹奏楽班・音楽選択生発表があった。また、今年は特別に本校第二十回卒業の松沢増保さんのサクソフオン演奏を聞くことができた。私は松沢さんの目の前で演奏



## 2年D組 木下智貴

僕達2年D組は収穫祭の前日準備として赤飯用の米を洗米したり、当日の朝早くに学校に来て赤飯を詰める作業など貴重な体験をする事ができました。オーブンングセレモニーでは果樹班の発表から始まり様々な発表を見ることが出来ました。中でも吹奏楽班と元下農卒業生の松沢さんのコラボ演奏は圧巻の演奏でも印象に残りました。



## 今年も収穫祭

今年も収穫祭が行われ、赤飯と豚汁が美味しくかつた。豚汁では下農生が育てた豚が使われていました。赤飯は自分達も準備の時に参加する事が出来たという思いがありました。僕は収穫祭は下農ならではのイベントだと思っております。また改めて食のありがたさを感じることで一日



# 農ク全国大会

## 2年C組 原和志

僕は今回、第68回日本学校農業クラブ全国大会、岡山大会に農業鑑定競技園芸分野に出場しました。夏休み中から本番に向けて範囲の勉強をして、実物確認では全く学習できていないとこっぴどく先生に怒られながらも、大会当日まで諦めずに勉強しました。

大会会場に着くと、待合室にいる時から独特の空気が漂っていて、とても緊張しました。実際に試験会場に入ると、それまでよりも強い緊張感が漂っていました。大会を振り返ると、本番は勉強した時間に比べて一瞬に感じられました。でも、



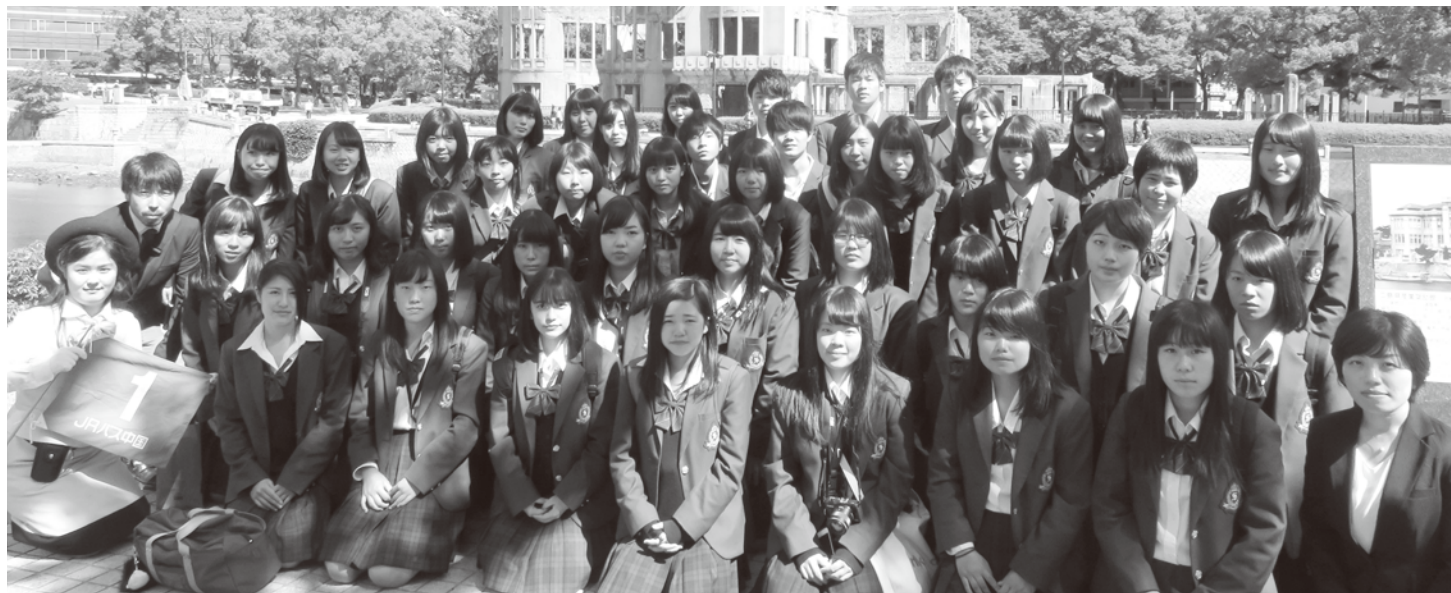
# 見学旅行



## 見学旅行

2年A組 小原 琉菜

私たちは、広島・香川・神戸・大阪に行きました。広島では広島焼きを食べ、原爆ドームへ行きました。香川ではうどんを作りました。神戸は中華街に行きました。大阪はユニバーサル



## 楽しかった見学旅行

2年B組 関島 隼人

学校生活で一番の行事と言える見学旅行では初めて体験することばかりでした。新幹線に乗ること、お好み焼きを作ること、うどんを作るなどとても貴重な体験でした。広島の平和記念公園では実際に原爆ドームや平和資料館を見て戦争の悲惨さ、命の尊さを学ぶことができました。実際に見て学んだ以上、自分たちが次の世代

## 見学旅行を通して

2年C組 今村 早菜

10月の4日から6日までの三日間、二年生の一大イベントである見学旅行に行ってきました。旅行中は班で行動することが多かったのですが、人数の都合で私の仲良しグループはバラバラになってしまいました。ほんの少し不安があったのですが、班別行動の時に、私はクラスの仲間との絆を深めることができました。当によかったです。



## 見学旅行に行つて

2年D組 後澤 桂子

私は、10月4日から6日までの三日間、見学旅行に行きました。厳島神社や原爆ドーム、森野サンプル、USJなどに行きました。初めて行く場所でも、とてもワクワクしました。一番印象に残ったことは、森野サンプルで食品サンプルを作ったことです。パフェとケーキに分かれました。難しかったです。でも頑張つて作つておもしろいサンプルが出来たのでよかったです。



# 第63回 強歩大会

クラス優勝 3A 男子優勝 石川 颯(3A) 女子優勝 井口 愛望(3D)



## 強歩大会

3年C組 肥後 亜友夢

日頃から体育の授業+班活動で体を動かしている私達からすれば、強歩大会という行事は必要ないものだと思います。正直、やりたくない。しかも体育祭に向けての準備もあつたので余計にやりたくなかった。雨天で中止になることを願っていた。当日の朝、起きると雨が降っていた。ホームページを確認すると、そこに中止の連絡は書かれていなかった。仕方ない、あきらめて走ることを決意した私は学校に着いてすぐに体研に向かい、「体育委員長も走り終わったらすぐ帰ってもいいから帰っていいよ」と先生に聞いた。帰って良いという許可が出たので、やる気が出た。一生懸命走った。一時半頃には家で寝ていた。次の日から筋肉痛におそわれた。もう二度と強歩はしないと、後輩たちには頑張っ

て筋肉痛になってほしいと願っている。



### 強歩大会成績 男子

順位	クラス	氏名	記録
1	3A	石川 颯	2:06:30
2	3C	木下 敬仁	2:11:25
3	2B	田見 隆也	2:17:43
4	1A	知久 宗一郎	2:21:10
5	1D	菅沼 昂生	2:22:22
6	1B	竹村 龍哉	2:30:08
7	2C	福田 大輔	2:33:12
8	1C	佐々木 勇斗	2:34:28
9	1D	酒井 一	2:35:06
10	1B	渡邊 結太	2:36:09
11	2D	片桐 拓真	2:37:08
11	2B	居山 卓斗	2:37:08
13	3D	渡邊 悠輝	2:41:40
14	2B	堤 海斗	2:42:27
15	1C	菅沼 直矢	2:42:50
16	1B	西山 錬	2:43:01
17	2B	関島 隼人	2:44:47
18	2B	柳瀬 和輝	2:44:55
19	3A	平栗 裕大	2:45:49
19	2B	榊山 敬斗	2:45:49

### クラス成績

順位	クラス	出走人数	得点合計
1	3A	31	3100
2	1A	34	3315
3	2A	34	3228
4	1B	39	3682
5	1C	35	3183
6	2C	31	2740
7	1D	34	2948
8	2B	38	3257
9	3C	35	2605
10	3D	32	2362
11	2D	33	2196
12	3B	39	2216

## 強歩大会を終えて

3年D組 井口 愛望

強歩大会の前日が大雨、当日の朝も雨が少し降っていたので、強歩大会は絶対にやらないと思っていました。なので強歩をやると聞いた時は心の準備が出来ていなくて、とても動揺していました。正直雨が降ったためコースが変わったし、走り始めて二十分後ぐらいに雨が降り出したのでとても寒く走りたくなかったです。気持ちの乗らないまま始まった強歩でしたが、よこね田んぼの景色が良く、地域の方が皆がすれ違うたびに「ガンバレ」と応援してくれましたので頑張ることが出来ました。高校生活最後の強歩大会を楽しく走りきることができ良かったです。



### 強歩大会成績 女子

順位	クラス	氏名	記録
1	3D	井口 愛望	2:58:33
2	1C	太田 静流	3:04:58
3	1A	宮島 彩歌	3:06:42
4	3A	仲村 彩実	3:07:27
5	2D	小木曾 亜衣	3:10:24
6	2A	今村 茉友香	3:19:05
6	2A	原 彩花	3:19:05
6	2A	牧内 深玖	3:19:05
9	3A	今村 月愛	3:20:21
10	2D	平澤 真衣花	3:22:41
11	1C	滝沢 きよら	3:23:01
11	1C	松尾 玲佳	3:23:01
13	1C	塚田 紡	3:25:28
13	1A	上沼 彩果	3:25:28
15	3A	橋都 愛	3:25:48
16	3A	木下 春菜	3:30:37
16	2C	岩田 菜摘	3:30:37
18	3C	中島 明歩	3:32:45
19	2D	宮下 友李	3:41:21
19	2A	塩澤 夕渚	3:41:21



## 丘の風

二学期は、強歩大会、稲丘祭、収穫祭など様々なイベントがありました。下農にしかないイベントに参加することに加えて、「育てることの大変さ」「命、自然への感謝の気持ち」を改めて感じる事ができたのではないのかなと思います。この気持ちを卒業してもずっと忘れずにいることで、思いやりのある人になるのではないのでしょうか。最後に原稿に協力してくれた生徒の皆さんありがとうございました。(新聞委員長 井原菜々美)

